

本部だより NO.10 (2016-1)

2016.5.11

「本部だより NO.10(2016-1)」をお届けいたします。

これまでの「本部だより」は同窓会 HP <http://hiro-kogyokai.com/>をご覧ください。

[社員総会の開催について]

平成 28 年度広島大学工学同窓会社員総会は付随行事も含めて以下の予定で開催されます。詳細は会員宛て総会案内の葉書をご覧ください。社員総会では会員の皆様は決議に参加することはできませんが、意見を述べることはできますので是非ご出席ください。

開催日：平成 28 年 5 月 29 日（日）

会 場：ANA クラウンプラザホテル広島（広島市中区中町 7-20）

行 事：全国支部長会議（支部長のみ）、物故会員慰霊式（13:30～）、記念講演会（14:00～）、定時社員総会（15:30～）、懇親会（17:00～）

記念講演会では広島大学工学部の卒業生でコンピュータグラフィックスのパイオニアである東京大学名誉教授・広島修道大学教授 西田友是先生（電 46）に「IT 社会へ浸透したコンピュータグラフィックスの進化」～広島から世界へ～ という題目で講演をお願いしています。

お誘いあわせの上、是非ご参加ください。

[支部長・会員表彰者決定]

4 月 22 日に開催された第一回理事会において、今年度の支部長表彰者が矢定孝之氏（IV2、三井玉野造船デルタ会支部）と三島万治郎氏（I 60、広島アルミ支部）の二人に決定しました。それから、会員表彰者が、山川浩一郎氏（醜 38）と山本樹男氏（土 28）の二人に決定しました。本年度社員総会で表彰される予定です。

前回の「本部だより NO.9(2015-5)」において、「本部理事会で功績顕著と認めた会員を積極的に表彰しようということになりました。自薦・他薦を問いません。功績顕著というのは単に同窓会にとっての功績という意味ではなく社会的に功績のあった方という広い意味で良いものと解釈することもできます。次年度以降も募集しますので、まずは自由にご推薦ください。第一回理事会（毎年 4 月開催予定）で表彰者を決定いたします。推薦の用紙は同窓会 HP <http://hiro-kogyokai.com/>の「申請書類」コーナーの「会員表彰申請書」をご利用ください。」という内容で皆様にお知らせしました。第一回目ということでやや漠然とした内容でありましたが、先般開催されました理事会で対象を具体的に絞って「広島大学工学同窓会に近い分野である工学分野における功績を対象にして表彰する」こととなりました。来年度からもどしどしご応募いただきますようお願いいたします。

[工学部ホームページ掲載二組目は・・・]

母校広島大学工学部ホームページの、社会で活躍する先輩を紹介し学生諸君にメッセージをいただくコーナーに第二回目として広島大学工学同窓会から二人の先輩が掲載されました。木下茂さん（醜 32、喜多屋、久留米支部長）と土肥義久さん（院システム工学 1982、イーモル工業）です。広島大学工学部のホームページ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/eng/> をあけていただき、「活躍する先輩からのメッセージ」へ入って頂くと、閲覧することができます。

[新入生歓迎講演会開催]

まだ平成 28 年度の事業計画としては承認されていない時期ではありますが、平成 28 年 4 月 6 日（水）広島大学工学部新入生の公式入学ガイダンスの一環として広島大学工学同窓会主催「第一回新入生歓迎講演会」を開催しました（写真参照）。参加者は約 500 人です。第一回目ということで羽山会長が講師を務められました。まず、広島大学工学同窓会の紹介の後、マツダ時代に手掛けられた「ロータリーエンジンやスカイアクティブエンジンの開発」などを披露されました。ご自身が「ロータリーエンジンをやりたくてマツダに入ったこと」、「エンジンの本質は熱エネルギーの変換でありそれを追求した結果、世界でトップを走るエンジンを開発できたこと」などを紹介し、「世界一の山に登ると決めたらまず何を準備するか？」と問いかけられ、「そのために体を鍛えることも大事だが、まず世界一の目標となる山を定めること」だと述べられました。講演終了後に質疑応答を行いました。司会者としては、まだ、高校を出たばかりの人たちなので質問が出ないときの準備をしていたのですが、時間ぎりぎりまで 7 人の方に質問をしていただきとても有意義な講演会となりました。この講演会において同窓会事務所で電波時計を入学記念に贈呈していることを紹介していただきましたので、その直後からそれまでの 2 倍の 126 人の方が同窓会事務所を訪問してくださいました。その点でも意義のある講演会でした。



写真 講演会場の様子



写真 講演風景

〔おもしろラボ（仮称）オープニングセレモニー〕

学生のための情報発信基地「おもしろラボ（仮称）」のオープニングセレモニーが平成 28 年 4 月 13 日（水）に行われまして、専務理事が出席いたしました。この「おもしろラボ（仮称）」には本部だより NO.7(2015-3)においてお知らせしましたように、既存の全額共通スペースを学生情報発信基地にリニューアルしたものです。本同窓会から大学教育支援として 210 万円の支援をいたしました。この「おもしろラボ」では学生が主体的に活動し情報発信を行う場として活用されることが期待されていまして、セレモニーも学生が中心となりおこなわれました（写真）。



写真 正面入り口とウッドデッキ
（右手に川口虎雄先生寿像）



写真 学生主催のオープニングイベント

〔広島大学工学同窓会スカラシップ・ECBO 支援について〕

同窓会では工学部学生に対してスカラシップ制度を実施しております。この度、平成 27 年度同窓会スカラシップの受給者が決定した旨、工学部より連絡をいただきました。全部で 7 名、総額 200 万円（経済的支援 5 名、留学支援 2 名）です。また、前回の「本部だより NO.9(2015-5)」で、平成 27 年度 ECBO 報告会の様子をご報告しましたが、それに参加した大学院生（博士課程前期）6 名に対して、約 42 万円の支援をいたしましたので、ご報告いたします。

〔地区活動支援制度の活用状況について〕

地区活動支援制度として今年度正式に発足した支部独自企画支援制度と 10 年会員特別支援制度の平成 27 年度末時点での活用状況をお知らせいたします。

支部独自企画支援制度には 9 件の応募がありました。内訳は熊本支部（母校教員を見学会・総会・懇親会に招待）、滋賀県支部（ゴルフコンペ 2 件）、関東支部（広島カーブ応援企画 2 件）、東広島支部（夏のパーティ Action25）、久留米支部（2 回目の懇親会）、中国電力支部（2 回目の懇親会）、岡山県支部（2 回目の懇親会）です。

また、卒業 10 年以内の若年層会員が参加する支部活動特別支援制度には最終的に 27 人

分の補助をいたしました。

各支部におかれましては、平成 28 年度も是非これらの支援制度をご活用いただき、会員間の交流を促進していただければ有難いと思います。申請の際は同窓会ホームページ <http://hiro-kogyokai.com/> 「申請書類」コーナーにある「支部企画事業提案書」をご利用ください。

[同窓会ホームページ「支部だより」の新設について]

同窓会ホームページには「本部だより」の過去送付分を「本部だより」コーナーより閲覧できるようにしております。この度、久留米支部から「久留米支部活性化の現状」をトピックス欄に掲載済であるが、時が立つと古くなって探せなくなるので、しかるべきコーナーを設けて掲載してほしいという要望をいただきました。これを受けて、6月より「支部だより」のコーナーを新設することといたしました。このコーナーには各支部からの提案や各支部の活動状況がわかるようなもの（支部会報や機関紙など何でも良い）を掲載したいと考えております。皆様の支部で会報などを発刊されている場合は、是非このコーナーにもご投稿ください。メールの添付ファイルにて同窓会事務局 hirokogy@bronze.ocn.ne.jp 宛にお送りください。ホームページのトピックス欄に掲載するとともに、「支部だより」のコーナーに掲載いたします。

[会員・支部ニュース]

会員・支部ニュースがありましたら、本部宛てお送りください。同窓会 HP トピックス欄に掲載いたします。前回「本部だより」以降のニュースは以下の通りです。詳細は同窓会ホームページ <http://hiro-kogyokai.com/> をご覧下さい。

- (1) 平成 28 年度春 久留米支部総会・懇親会
- (2) 平成 28 年度 社員総会概要

[広島大学ニュース]

詳細は <http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html> の「ニュース&トピックス欄」をご覧ください。

- (1) 平成 28 年春の生存者叙勲受章者が発表され、工学部関係では広島大学名誉教授・元工学部教授 尾田年充先生が瑞宝中綬章を受賞されました。